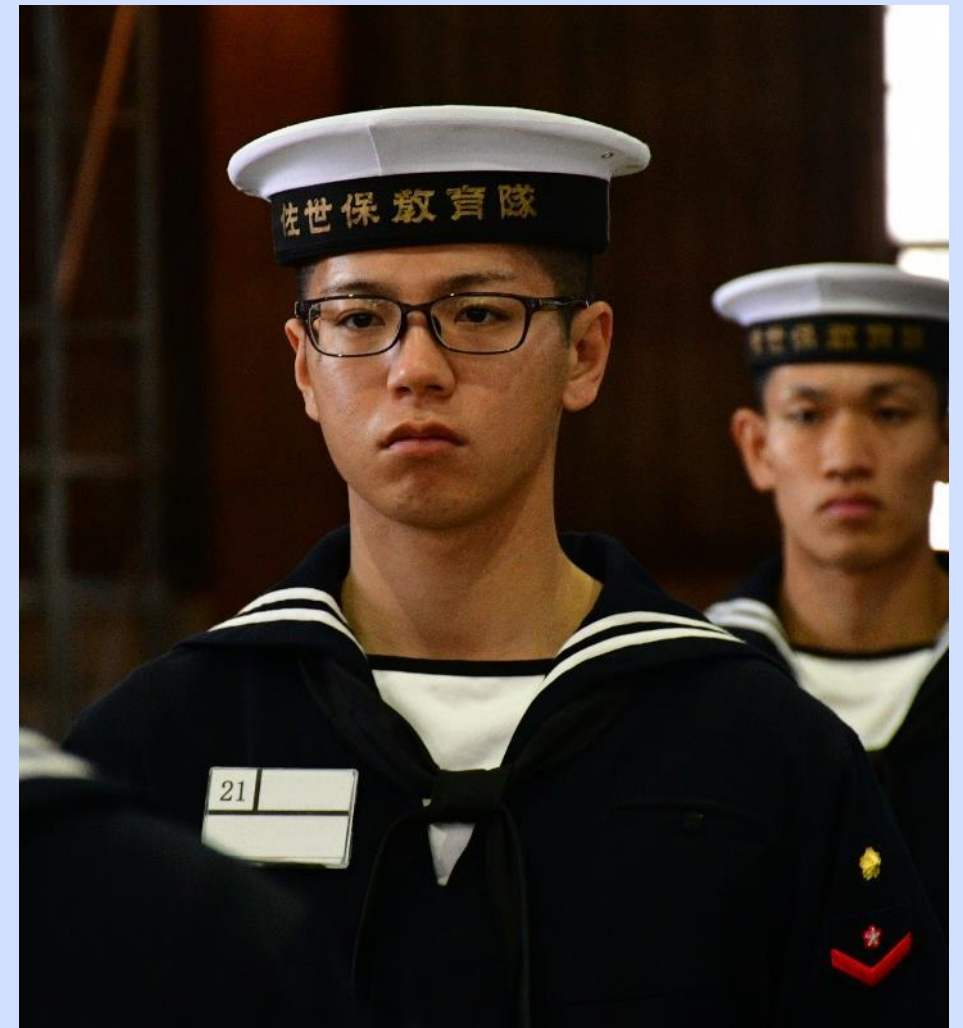




分 隊 点 検

令和6年2月9日

2月9日、修業時における分隊点検が行われました。前回の分隊点検での評価は「良好」でしたが、あれから基本教練にも励み、自衛官としての素養を身に着けるために教育されてきました。前回以上の評価は間違いないでしょう。



白手袋を着けると、自然と顔も点検モードに。あまりの眼光の鋭さにたじろいでしまいました。ちょっと怖い。



点検は、前回よりもしっかき見られているなという印象で、司令からの質問も多かったです。が、受け答えもバッチリでした。また、学生達からは全体的に何か迫力というか覇気のようなものを感じました。



点検が終わり、「別れ」のラッパを聞いた後は緊張の緩みからか、この柔らかい表情。全然雰囲気変わりますよね？

海上自衛隊ではよく「ONとOFF」だとか「メリハリ」ということがよく言われるのですが、彼らも海上自衛官らしさがでてきたなあと感じる瞬間でした。

気になる評価は. . . なんと「**抜群**」！

「優良」や「極めて優良」を超えた最高の評価です。そうそうもらえる評価じゃありません。

教官達も彼らの頑張りが認められてとても嬉しそうでした。あっぱれ！ですね。